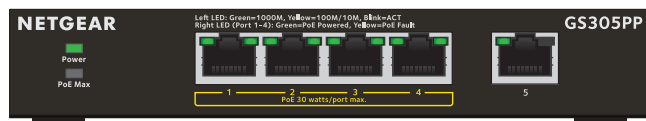
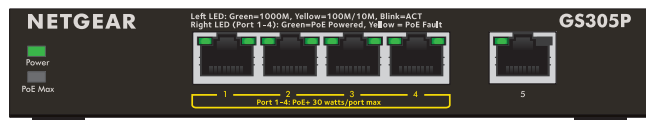


## インストールガイド

PoE+対応 ギガビット5ポート  
アンマネージスイッチGS305P (63 W)

PoE+対応 ギガビット5ポート  
アンマネージスイッチGS305PP (83 W)



## 同梱物の確認

- ・ スイッチ本体
- ・ 電源アダプター
- ・ 電源ケーブル
- ・ 壁掛けキット
- ・ ゴム足
- ・ インストールガイド

**メモ:** ギガビット接続には、カテゴリ5e (Cat 5e) 以上のケーブルの使用を推奨します。

## 1. NETGEAR Insightアプリから製品登録

1. 「NETGEAR Insight」と検索し、最新のアプリをダウンロードします。

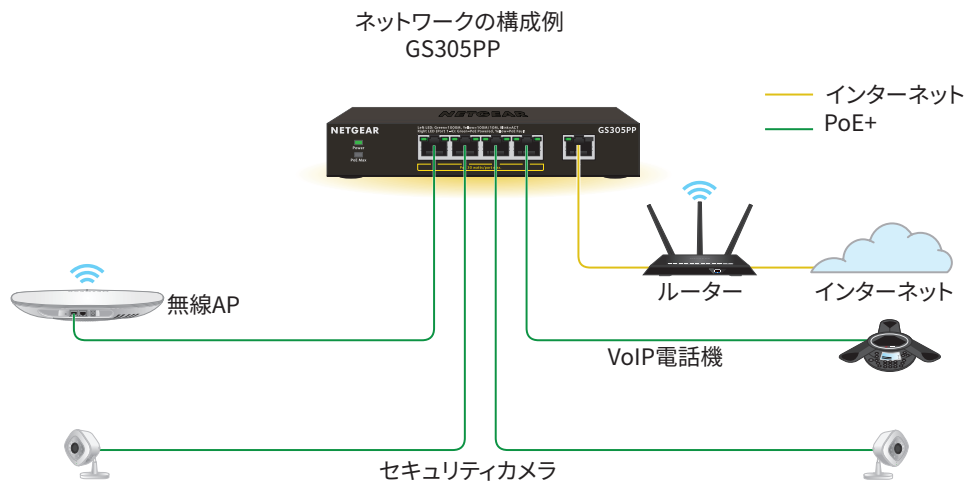


2. NETGEARアカウントをお持ちでない場合は、アカウントを作成します。
3. 左上隅のメニューをタップします。
4. [NETGEARデバイスの製品登録] をタップします。
5. モバイルデバイスのカメラでシリアル番号のバーコードをスキャンするか、スイッチ底面に記載されたシリアル番号を入力します。
6. [送信] をタップします。

製品が追加され、お客様のアカウントに登録されます。これで、NETGEAR Insightアプリでスイッチを表示できるようになりました。

**メモ:** 本製品はアンマネージスイッチです。NETGEAR Insightで設定および管理することはできません。

## 2. スイッチの接続



本製品は屋内専用です。屋外のデバイスを接続する場合は、適切に接地し、サージ保護する必要があります。スイッチと屋外のデバイスの間にはイーサネット用サージ防護機器を取り付けてください。これを行わない場合、スイッチが損傷する恐れがあります。

スイッチを屋外のケーブルまたはデバイスに接続する前に、次の安全および保証に関する情報をご確認ください: <https://kb.netgear.com/000057103>

## 3. LEDの確認

電源アダプターをスイッチに接続し、コンセントに差し込みます。各LEDが示す状態は以下のとおりです。

GS305P/GS305PPは、ポート1~4で各ポート最大30 Wを供給し、全体のPoE給電能力は63 W または 83 Wです。

LED	説明
電源	<ul style="list-style-type: none"> <li>点灯: スイッチの電源が入っている状態です。</li> <li>消灯: スイッチに電力が供給されていません。</li> </ul>
ポート1~5 (左側)	<ul style="list-style-type: none"> <li>点灯: ポートが1 Gbpsでリンクしています。</li> <li>点滅: ポートが1 Gbpsで通信しています。</li> <li>点灯: ポートが100 Mbpsまたは10 Mbpsでリンクしています。</li> <li>点滅: ポートが100 Mbpsまたは10 Mbpsで通信しています。</li> <li>消灯: ポートでリンクが検出されません。</li> </ul>
ポート1~4 (右側)	<ul style="list-style-type: none"> <li>点灯: PoEを使用中です。</li> <li>点灯: PoE エラー</li> <li>消灯: このポートでは、PoEが使用されていません。</li> </ul>
PoE Max	<p>PoE Max LEDはスイッチ全体のPoEステータスを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消灯: 十分な状態です。給電能力が7 Wを上回っています。</li> <li>点灯: 給電可能な電力が7 W未満です。</li> <li>点滅: 過去 (2分以内) に給電可能な電力が7 W未満になりました。</li> </ul>

## PoEに関する注意事項

スイッチによって供給されるPoEおよびPoE+の給電の優先順位は、ポート番号の小さい順 (ポート1からポート4の順) で、合計給電能力は、GS305Pスイッチは63 W、GS305PPスイッチは83 Wです。接続済みの受電デバイス (PD) の合計電力がスイッチの最大給電能力を超える場合は、大きい番号のポート給電から無効になり、小さい番号のポートに接続済みの優先度の高い給電は維持されます。

PoE/PoE+対応のPDは、必ずしも仕様上の最大電力を使用しません。多くの場合、PDで必要とする電力はもっと少ないので、4個のPoEポートすべてを同時にアクティブにすることが可能です。

検出されたデバイスクラスをオーバーライドして、各ポートに接続されているデバイスの出力割り当てを指定できます。次の表は、オーバーライドが適用されていない標準の電力範囲を示しており、最大ケーブル長は100メートルで計算されています。

クラス	規格	クラスの説明	給電デバイス (PSE) の最大電力	受電デバイス (PD) の電力範囲
0	PoE	デフォルト (フル)	15.4 W	0.44 W~12.95 W
1	PoE	超低消費電力	4.0 W	0.44 W~3.84 W
2	PoE	低消費電力	7.0 W	3.84 W~6.49 W
3	PoE	中消費電力	15.4 W	6.49 W~12.95 W
4	PoE+	高消費電力	30.0 W	12.95 W~25.5 W

スイッチからPDデバイスに十分な電力が配給されない場合は、短いLANケーブルの使用をご検討ください。

2020年7月



201-26970-01

© NETGEAR, Inc.、NETGEAR、およびNETGEARのロゴはNETGEARの商標です。その他の商標またはロゴは参照目的のためにのみ使用されています。

## PoEのトラブルシューティング

PoEに関するよくあるトラブルの解決方法を以下で説明します。

- PoE Max LEDが黄色に点灯している場合は、供給可能電力が不足しています。不要な受電デバイスをスイッチから切断することをおすすめします。番号の大きいポートからデバイスの接続を外してください。
- スイッチに接続されている各受電デバイス (PD) に対し、スイッチ上の関連するポートの右側のLEDが緑色に点灯します。ポートの右側のLEDが黄色に点灯している場合は、PoEに障害が発生しており、次の表に記載したいずれかの原因により停止しています。

PoEの障害原因	解決策
PoEが関係する短絡がポートで発生しています。	受電デバイスに原因がある可能性が高いです。PDの状態を確認するか、PDの接続を外してから再接続し、PDを再起動してください。
受電デバイスが要求する電力が、ポートが供給可能な電力を上回っています。最大レベルは、PoE接続で15.4、PoE+接続では30 Wです。	
受電デバイスが要求する電力が、PoEクラスの範囲外です。	
スイッチの許容範囲外の電圧がPoEで検出されました。	スイッチを再起動して現象が改善するかお試しください。

## 壁への設置

付属する壁掛けキットを使用します。

- スイッチの底面にある2つの取り付け穴の場所を確認します。
- 壁側に印をつけて、穴を開けます。
- 2つの穴の中心間の距離は約38.9 mmです。ネジを占めるには、No.2のプラスドライバーをご使用ください。  
底面の穴にネジの頭を挿入できるように、各ネジを壁面から約4 mm出した状態にしておきます。

**メモ:** GS305PPのネジは、径4.2 mm、長さ25 mmです。

## サポートおよびコミュニティ

不明点がある場合や最新情報については、[jp.netgear.com/support](https://jp.netgear.com/support) にアクセスしてください。

また、NETGEARコミュニティ ([community.netgear.com](https://community.netgear.com)) で役に立つアドバイスを提供しています。

## 法規制およびコンプライアンス

EU適合宣言書などの法規制遵守情報については、<https://jp.netgear.com/about/regulatory/> を参照してください。

本製品をお使いになる前に、適合性の情報をお読みください。

本製品は屋外ではご使用になれません。PoEによる給電は屋内での使用のみを想定しています。

**NETGEAR**<sup>®</sup>  
ネットギアジャパン合同会社